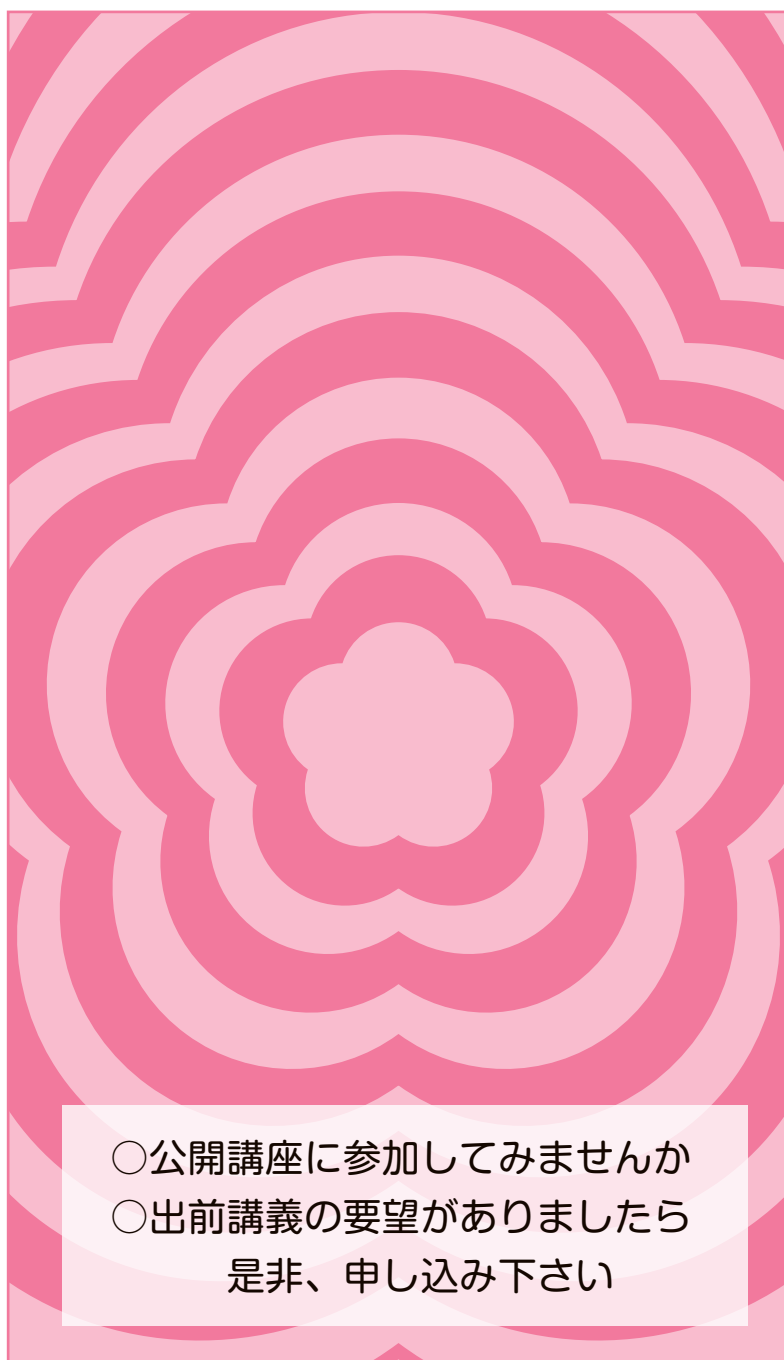


# 東北女子大学

## 公開講座・出前講義等の案内

(平成30年4月～31年3月)



- 公開講座に参加してみませんか
- 出前講義の要望がありましたら是非、申し込み下さい

# 目 次

1. はじめに	
○ご挨拶	1
2. 公開講座	2
○夏目漱石の小品 「夢十夜」をていねいに	
○平成 30 年度 おさかな食育クッキング ～旬の魚いただきます♪～	
○Scratch でプログラミング入門	
○草木染布を使ったものづくり講座①、② ～身近な植物で布を染めよう～	
○草木染布を使ったものづくり講座③、④ ～染布でつくるいぬのマスコット～	
3. 出前講義	4
○食と栄養・健康	
○被服	
○文学・歴史・社会	
○教育・心理・音楽	
○コンピュータ（情報）	
4. 自治体・各種団体などとのタイアップ事業計画	6
○郷土を豊かに	
○「ゆかた着付け隊」派遣	
○児童教育サポート	
○幼児教育サポート	
5. 資格取得に関する講座	7
6. 開かれた大学	7
○科目等履修生	
○社会人入学	
○ボランティアに対応します！	
7. 公開講座・出前講義の申し込み方法	8
8. 東北女子大学のホームページ	8
9. 平成 30 年度 講師派遣・出前講義等 申し込み用紙	9

# ① はじめに

## ○ ご挨拶

### 地域に根差した心身の健康づくり

地域資源活用研究センター  
センター長 加藤 秀夫

これまで「地域資源活用研究センター」は県民の健康づくりや子どもの健やかな発達など幅広く活動してきました。家政学部の健康栄養学科と児童学科の「子どもの健康と食育」など青森の健康問題を地域と連携してきました。健康教育の一貫として学生の参加も企画し、小さな大学であっても創意工夫を持って運営してきました。

平成 29 年度の講演会等は県内では弘前、青森を中心におつ、八戸、五所川原の各市、県外では秋田県、岩手県、宮城県、大阪府、広島県などから時間栄養学、スポーツ栄養や食育に関する講師依頼も頂きました。特に青森県生活協同組合連合会との「青森県の健康づくり」応援企画では四市一町で「いつ食べる 何を食べるか 食を知る」をテーマに多数の方が参加して頂きました。

昨年、作成しました健康小誌「あおもりの食と健康かたろう」は大好評で刊行後数ヶ月で終了しました。平成 30 年度には内容の多くを一新し「あおもりの食と健康かたろう（増刊号）」を刊行します。前回よりも数多くの科学的知識と優秀な県産品による健康づくりなど誰が読んでも楽しい手作り小誌です。

青森県は平均寿命と健康寿命が短く深刻な状況です。病気を治療する医療資質の向上と並行して、子どもの食育と予防医学の理解・実践が重要です。老いも若きも心身の健康を増進して肥満や病気に罹らないようにする一次予防は幼少期の健康教育からはじまり、管理栄養士（国家資格）と栄養教諭の責務です。本学の人材資源と地域の健康推進者が相互協力して健康あおもりの実現に努めています。

今年度の大きな事業は青森県学術文化振興財団助成金により「食と体内時計を基盤とした健康づくりのための啓発事業」として各分野と関連分野の専門家によるシンポジウム（青森）と公開講座（弘前、十和田、むつの各市）を開催します。人生 90 年の時代となり、健やかに長生きするにはどんな食事をいつ、どのように食べればよいかを知ることです。この事業では健康づくりにおける最新の健康・食生活情報から、県内各地で啓蒙活動を実施します。併せて、県民のご意見やご要望を集約して青森県の健康推進と食育活動に貢献できることを願っています。

## ② 公開講座

公開講座のお申込・問い合わせは東北女子大学ホームページにて受け付けております。  
 なお、参加申込みは原則として開催日の2ヶ月前から受付いたします。

【 2018. 4～2019. 3 】

No.1	夏目漱石の小品「夢十夜」をていねいに
内 容	1回1話をていねいに読み解いてゆきます
日 時	①4月14日 ②6月9日 ③7月21日 ④9月1日 ※10月以降の日程未定 いずれも土曜日、10:30～12:00【受付 10:00～10:20】
対 象	中学生から大人まで
参加費	無料
講 師	佐々木 隆
備 考	※全ての講座に出る必要はありません。1講座でも申し込み可能です。

No.2	平成30年度 おさかな食育クッキング ～旬の魚いただきます♪～
内 容	青森県の食育を充実させるため栄養たっぷりの魚を紹介します。簡単でおいしい魚料理を作りながら、食育について考えてみましょう。
日 時	①5月26日 ②7月21日 ③9月22日 いずれも土曜日、10:30～13:30【受付 10:00～10:20】
対 象	食育に関心のある親子または一般 40名 ※応募者多数の場合は抽選となります。
参加費	一組 500円
講 師	今村 麻里子
備 考	エプロン・三角巾・手拭きタオル・試食時のお茶をご持参下さい。 (株)弘前丸魚合同企画→申込・問合せは(株)弘前丸魚(Tel 27-2345)またはHPにて。 会場は、「東北女子大学 調理学実習室」

No.3	Scratchでプログラミング入門
内 容	Scratchを用いたコンピュータプログラミング入門講座
日 時	①7月14日 ②7月21日 いずれも土曜日、10:30～12:00【受付 10:00～10:20】
対 象	小学3年生以上・一般 15名
参加費	無料
講 師	友田 志郎

No. 4	草木染布を使ったものづくり講座①、② ～身近な植物で布を染めよう～ 草木染布を使ったものづくり講座③、④ ～染布でつくるいぬのマスコット～
内 容	①草木染の基本 ②絞り染め ③草木染布の裁断と小物づくり（マスコット用） ④いぬのマスコット製作
日 時	① 7月 20日（金） 18：00～19：30 【受付 17：30～17：50】 ② 7月 28日（土） 9：30～10：30 【受付 9：00～9：20】 ③ 7月 28日（土） 10：30～12：30 【受付 10：00～10：20】 ④ 8月 7日（火） 17：30～20：00 【受付 17：00～17：20】
対 象	小学生以上 8名（低学年は保護者同伴） ※応募者多数の場合は抽選となります。
参加費	800円（4回分）
講 師	葛西 美樹、工藤 寧子
備 考	※全4回で完成する講座です。 汚れてもよい服装でご参加下さい。 7/28および8/7は、裁縫道具をご持参下さい。

食と体内時計を基盤とした健康づくりのための啓発事業	
<b>いつ食べる 何を食べるか 食を知る</b>	
※青森学術文化振興財団助成金事業	
内 容	県内3か所で「食と健康」講演会①～③とシンポジウム④を開催♪
日 時	① 7/30（月） 13：30～15：30 ② 9/ 8（土） 14：00～16：00 ③ 10/13（土） 13：30～15：30 ④ 8/ 1（水） 13：30～15：30
会 場	①弘前文化センター ②下北文化会館 ③十和田市民文化センター ④青森市アウガ5階
講 師	①加藤 秀夫、松本 範子、出口 佳奈絵 ②西田 由香、妹尾 良子、花田 玲子 ③西田 由香、前田 朝美、田中 夏海 ④基礎講演： 加藤 秀夫 シンポジウム座長：西田 由香

### ③ 出前講義（講師派遣） 講演会・研修会等に講師を派遣いたします。

【食と栄養・健康】 ＊皆さまのお申し込みに応えられますよう、ご希望のテーマ、日程をもとに講師を調整いたします。

	テーマ例	対象	講師紹介		備考
			講師	専門分野	
食と健康・食育・栄養・加工	1 容易にできる加工食品の解説と製造 ・豆腐、みそ、うどんなど		富田 雅弘 教授	食品科学 食品加工学	
	2 醤油関連について				
	3 食から病気を科学する				
	4 生活習慣病の予防と食事		西田 由香 教授	臨床栄養学	①実験・実習の都合により、アシスタントを同行させる場合があります。 ②実験材料費が発生する場合があります、可能であればご負担をお願いする場合があります。
	5 勝利をつかむ食生活 ～スポーツ選手の食事のとり方～				
	6 食生活と健康寿命 ・青森県産食品で健康に	幼児、一般 学生（生徒） 教育関係者	松本 範子 教授	公衆栄養学 スポーツ・健康 栄養学	
	7 食育クッキング・親子クッキング ・家庭料理、郷土料理、お菓子作りなど	スポーツ指導者	土谷 庸 教授	栄養学 栄養生理学	
	8 食のウソ・ホント	栄養士等 ご要望に 応じます♪			
	9 食や健康に関する講話 ・食べ合わせ ・時間栄養学、スポーツ栄養学など ・食の大切さ（幼児～高齢者まで）		今村 麻里子 准教授	食育・栄養教育 調理学	
	10 栄養相談		前田 朝美 准教授	栄養教育 時間栄養学	
	11 栄養教室		出口 佳奈絵 助教	基礎・応用 栄養学	
	12 栄養学について		※内容によって助手が同行いたします。		
給食	13 高齢者が簡単に作れる健康食づくり ～調理も運動です。食事・運動療法で健康を守りましょう～	高校生以上 一般	妹尾 良子 教授	給食経営管理	

### 【被 服】

	テーマ例	対象	講師紹介		備考
			講師	専門分野	
14	浴衣の制作・着付け	中学生以上 一般	葛西 美樹 教授		①実験・実習の都合により、アシスタントを同行させる場合があります。 ②実験材料費が発生する場合があります、可能であればご負担をお願いする場合があります。
15	草木染めの体験と帯やタペストリーの制作		工藤 寧子 准教授	被服学	
16	基礎から学ぶ被服実技・教材研究	小・中・高教員			

### 【文学・歴史・社会】

	テーマ例	対象	講師紹介		備考
			講師	専門分野	
17	読書の勧め ～本探しは自分探し、成績も上げる～				
18	風水で読み解く弘前 ～弘前の町はこんなに面白い～				
19	百人一首について（ロマンと恋愛と謎）	中学生以上一般	佐々木 隆 教授	日本文化論	
20	茶道とは何か（何故茶碗を回すのか）及び禅について	教員			
21	宮崎アニメを読む ～自立へのメッセージ～ 又は「星の王子さま」を読む				
22	表現と理解に橋をかける ～読み書き関連による主体的な学び～	小・中学生 教職員・一般	船水 周 教授	国語教育 （表現・読書）	
23	原書で読んでみよう ～名作・話題作の英文に触れ、その世界を味わう～	高校生以上 一般	杉本 久美子 准教授	英文学	

## 【教育・心理・音楽】

	テーマ例	対象	講師紹介	
			講師	専門分野
24	教育の本質と目的 ～教育思想のこれまでの歩みを手がかりに～	高校生 一般	齋藤 雅俊 教授	教育哲学 教育史
25	不登校から広がる学び ～不登校の捉え方の変遷と学習機会の多様化～	中学生以上 一般	本山 敬祐 講師	教育行政学
26	生き方を考える ～社会の変化とキャリア形成～	高校生・ その保護者	石戸谷 繁 教授	教育社会学 キャリア教育
27	道徳性の認知発達心理学 ～青年期の道徳性発達の研究紹介～	大学生以上 一般	小林 琢哉 教授	発達心理学 教育心理学
28	ブリーフ・セラピー ～誰にでもある「輝く側面」の見つけ方～	大学生以上 一般	三道 なぎさ 助教	臨床心理学 家族心理学
29	学びの場を広げよう ～子どもとおとなのかかわりから～	高校生以上 一般	安川 由貴子 准教授	生涯教育学
30	国際社会のルールについて考えよう ～世界の中の日本～	高校生 中高教員、一般	小野 昇平 准教授	法学
31	若者の政治参画と主権者教育 ～選挙って何のため？～	小・中・高教員 中学生、高校生		
32	科学的計算の基礎 ～数の計算から量の計算まで～	高校生以上 一般	比内 馨 教授	物理学
33	数の計算と量の計算の違い	小学校教員		
34	分子からみる生物の進化	高校生	友田 志郎 教授	分子進化 自然科学
35	アスリートのためのスポーツ科学	中学生以上 一般	大島 義晴 教授	スポーツ・ バイオメカニクス
36	選手育成のためのトレーニング講座 ～トップ選手になるためのポイント～	中・高校生 コーチ、保護者	神 和人 講師	トレーニング
37	美術は「生きる力」を育む ～「あそび」の中に生きる原点を見出す～	幼稚園・小学校 中学校・高等学校 の教員及び保護者(一般)	岩井 康頼 教授	教育・美術
38	「障がい者アート」はアートの最前線 ～もうひとつのリアリティ～	高校生以上・一般 教員・保護者 特別支援学校教員 福祉事業所職員		
39	子どもの絵はメッセージ ～児童画の望ましい見方、共感的な汲みとり方～	幼稚園、保育所 小学校の保護者	長尾 明義 教授	造形教育
40	ピアノ伴奏法 ～童謡・唱歌・合唱曲等のより歌いやすい伴奏とは～	小・中・高校生 音楽教育関係者 一般	一戸 智之 教授	音楽教育 ピアノ
41	ピアノ伴奏法 ～バッハ・ベートーヴェン・ショパン等の作品の演奏法と解釈～			
42	地域活動を活かした学校活動を考える。 ～こどもの心の成長を願って～	社会教育担当者 教職員・一般	花田 裕 准教授	特別活動 理科教育法
43	誰でもできる実験・ものづくり ～だ液の不思議、電球づくり他～	小5以上の児童		
44	声楽教室 ～童謡・唱歌から日本歌曲、イタリア歌曲等の発声法・歌唱法～	小・中・高校生 一般	諏訪 才子 講師	声楽 音楽教育
45	合唱教室 ～発声の基礎からハーモニー作りまで～			
46	こんにちは！赤ちゃん ～新生児人形を使って、沐浴、おむつ交換、抱っこ～	中学生 高校生	福士 章子 講師	小児保健 乳児保育

## 【コンピュータ (情報)】

	テーマ例	対象	講師紹介	
			講師	専門分野
47	タッチタイプ習得 基礎講座	中学生以上 一般	奈良 拓哉 准教授	情報 コンピュータ



## ④ 自治体・各種団体などとのタイアップ事業計画

本学の専門分野を活かし、各自治体や団体との共同企画を通して、地域の活性化に貢献していきたいと考えております。興味のある方はぜひご相談ください。下記内容以外でも相談に応じます。

### A. 地域づくりを大学教員がお手伝いします。

#### 郷土を豊かに

昔から大切にされてきた地域文化を活かして、新しいご当地ものを作りませんか。本学教員がお手伝いいたします。

1. 県産素材を活かした料理、加工食品の開発
2. 地域の植物を使った手芸染色指導、商品開発

##### 講師陣

- ・[料理・食品] 富田 雅弘、比内 馨、土谷 庸  
今村 麻里子、前田 朝美
- ・[染色] 葛西 美樹、工藤 寧子

#### 「ゆかた着付け隊」 派遣

日本の文化である「ゆかた」や「着物」の着付けを本学講師陣と学生スタッフが出張で行います。地域の行事に名サービスとして企画をしませんか？

##### 講師陣

葛西 美樹、工藤 寧子

### B. 教員養成を担当する講師陣が指導者向け研修講座を行います。

#### 児童教育サポート

##### テーマ例と講師陣

1. 食育教育 . . . . . 今村 麻里子、前田 朝美
2. 家庭科教育（マルチメディア被服教材の開発・活用） . . . 葛西 美樹、奈良 拓哉、工藤 寧子
3. 布を用いた教材の製作 . . . . . 葛西 美樹、工藤 寧子
3. 歌唱教材ピアノ伴奏法 . . . . . 一戸 智之
4. 音楽鑑賞教材の紹介 . . . . . 一戸 智之

#### 幼児教育サポート

##### テーマ例と講師陣

1. 食育クッキング . . . . . 今村 麻里子、前田 朝美
2. 幼児音楽（音感感覚は幼児期から）～歌唱教材ピアノ伴奏法～ . . . . . 一戸 智之



## ⑤ 資格取得に関する講座

本学ではそれぞれのレベルに対応した管理栄養士国家試験受験対策講座を開催しています。

### A. 管理栄養士国家試験 対策講座

基礎知識を講義形式で学ぶ！

国家試験出題範囲の要点をしぼり全般的に対策する講座です。

なお、受講料が必要となります。

※詳細が決まり次第ホームページ等でお知らせいたします。

### B. 管理栄養士国家試験 必勝講座 本番に向けて受験対策！

実際に国家試験に出題されたなかから頻出問題や間違いやすい問題など、まとめて解説します。実際に問題を解きながら知識の定着をはかり、得点アップを目指しましょう。

日 時：

場 所：※日程が決まり次第、ホームページ等でお知らせいたします。

受講料：

	事前申込	当日受付
柴田学園同窓生	¥3,000	¥4,500
一般	¥5,000	¥7,500

## ⑥ 開かれた大学

### ○ 科目等履修生

本学の開設する授業科目のうち、その一部を履修して単位取得を目指す（科目等履修生となる）ことができます。ただし、入学料、履修料が必要となります。

なお、科目等履修生の出願期間は次の通りです。

前期：3月1日から3月25日まで 後期：9月1日から9月20日まで

### ○ 社会人入学

本学では、社会人の入学も支援しています。

入学検定料が必要で、本学の実施する面接、小論文試験を受けて頂きます。入学手続きには、入学金、授業料、教育充実費等も必要となります。

詳しくは学務課へお問い合わせ下さい。

### ○ ボランティアに対応します

本学では、家政学、栄養学・児童教育学等の知識を活かして、夏祭りの運営お手伝い、絵本の読み聞かせサポート等の学生ボランティアを行っています。講義や学内行事との調整が必要となります。

ご要望がありましたら、学生課までお問い合わせください。

## ⑦ 公開講座・出前講義の申し込み方法

### 1. 公開講座

参加ご希望の公開講座がありましたら、ホームページ・電話にてお申し込み下さい。

担当窓口：東北女子大学 地域資源活用研究センター

(TEL：0172-33-2289 メール：t-shigen@tojo.ac.jp)

受付時間：9：00～17：00

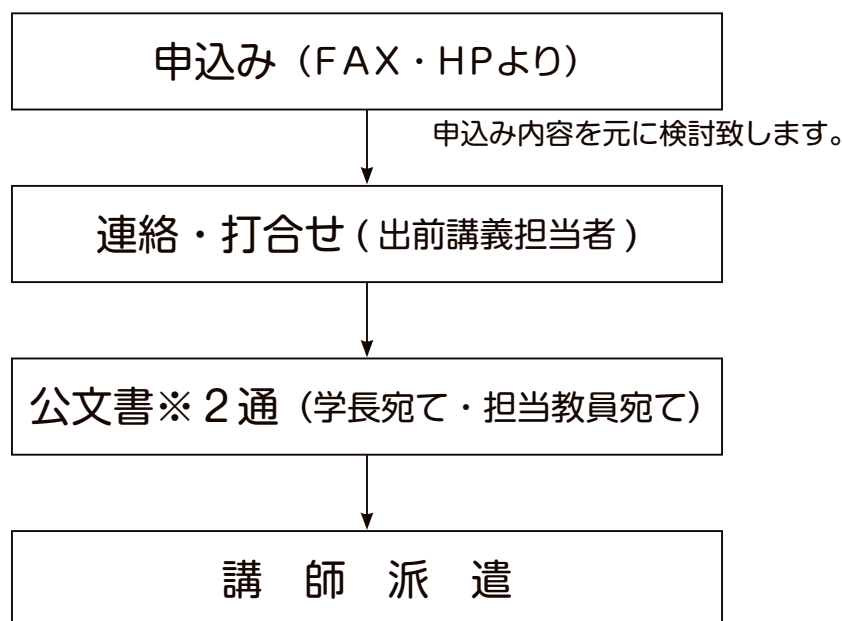
### 2. 出前講義

出前講義のご依頼、お問い合わせは、FAX・ホームページで随時受け付けております。

FAXでの申し込みは次ページをコピーしてご利用下さい。

(FAX：0172-33-2486 メール：t-shigen@tojo.ac.jp)

なお申し込み増加に伴いまして、交通費と宿泊費は実費または貴団体の規定により、講師の依頼人数分ご負担していただきますことをご了承下さい。



※公文書の形式は定めませんが、本学ホームページに形式例を掲載しております。

郵送の際は【東北女子大学 地域資源活用研究センター】宛てにお送り下さい。

## ⑧ 東北女子大学のホームページ

東北女子大学のホームページに是非、アクセスして下さい。

各種申し込み、この冊子内容以外にもいろいろな情報を掲載しています。

URL <http://www.tojo.ac.jp>

平成30年度 講師派遣・出前講義等 申し込み用紙  
送信先：東北女子大学 FAX 0172-33-2486

平成\_\_\_\_年\_\_\_\_月\_\_\_\_日( )、以下の通り、出前講義の申込を致します。

団体名 (学校、会社名等)		
代表者名		
ご担当者	ふりがな 氏名	
	TEL	
	FAX	
行事について	e-mail	
	名称	
	主催 対象者とその人数	名
希望の講座について	食と栄養・健康分野	希望のテーマ例 :
	上記以外の分野	希望の講師名 : 希望のテーマ例 :
希望日時	第1希望	平成 年 月 日 ( ) : ~ :
	第2希望	平成 年 月 日 ( ) : ~ :
	備考	
会場	名称	
	設備等	パソコン (有・無) プロジェクター (有・無) ポインター (有・無) ホワイトボード (有・無) その他 ( )
費用※	①交通費の支払い方法 (当日受渡し・振込み) ②謝礼金・講師料等 (有・無) ③宿泊費の支払い方法 (当日受渡し・振込み) …※時間の都合上、講師に前泊の必要がある場合のみ ④実験材料費のご負担 (有・無) …※実験・実習が関わる場合のみ	
その他 (要望等)		

※交通費と宿泊費は実費または貴団体の規定により、講師の依頼人数分ご負担して頂きます。ご了承下さい。

○この申込用紙をもとにセンター・担当教員で検討させていただきます。

○内諾・お断りの連絡は、休業日を除く5日以内に差し上げます。

連絡のない場合はお問い合わせ下さい。

東北女子大学 地域資源活用研究センター

## 案内図



学校見学・説明等は随時応じております。気軽にお電話でお申し込みください。

〒036-8530 青森県弘前市清原 1-1-16  
TEL 0172-33-2289 FAX 0172-33-2486  
<http://www.tojo.ac.jp>



携帯サイトからも  
情報GET!!